

カナナ坂だより

第7号

平成13年7月

編集発行

九頭竜厚生事業団

九頭竜ワークショップ

広報委員会

☎0779-87-3003



勝山市消防署と大野地区消防署の合同防災訓練を当施設で実施 7/4

「災害に備えて」

九頭竜ワークショップ

所長 五十嵐 閑

我が国は、太平洋を取り巻く一連の地殻変動地帯に位置している関係上、昔から地震が多く、歴史の文献からもその都度、多くの人命や家屋が失われたことが記録されています。

現在、当施設には、三百数十名の障害者の方、高齢者の方が住まれ、或いは利用されておられますが、昭和二十三年に発生した福井地震、或いは阪神大震災のような大規模な地震が発生した場合を想定し、日頃から訓練を重ねています。

去る七月四日には当施設で県の防災航空隊のヘリコプターも加わり、勝山、大野両消防署の合同総合訓練が実施され、利用者や職員、それに一部の近隣の方々も参加されました。

災害対策としては、非常食を含めた災害対策の品々を常備しておくだけでなく、万一、災害が発生した場合、人命だけでなく、国民の尊い税金で賄われた建物や備品も一瞬にして破壊、或いは焼失してしまう事を考え、被害を最小限にとどめるよう常日頃の避難訓練や消火訓練に真剣に取り組まねばと考えています。

身障者 スポーツ大会に 参加して



勝山市身障連会長 野尻 佐太郎

去る五月二十七日第三十九回、県身体障害者スポーツ大会に第六位の成果を得ることが出来たのは、ワークショップの皆様が協力し、心を合わせた素晴らしい結果です。当勝山市でも、身体の不自由な人達同志が相集い、固く手を結び、残った力を生かし、お互いに励まし助け合うことを目指して、第三十六回スポーツ大会が開かれました。今年も、ワークショップ体育館をお願いし、新種目フライングディスク等の準備な

ど、殆どお任せの状況でした。参加者四〇〇名余の中に初めて参加なさった在宅者の方も、車椅子の上手な手捌きにみとれながら、大声で応援したり出場の喜びを体全体で表現し、マイクを持つ、小学生の甲高い声援に吾を忘れて、悔いのない汗を流していました。

ワークショップ職員さん手作りの、愛情こもったお弁当を美味しく頂く、参加者の横顔がとても美しい。只、一筋に物事に打ち込む姿、笑いは人間幸せの絶頂のようで、とても言葉では表現出来ません。

昼食時の、新競技フライングディスクにしても簡単なようで意のままに出来ず、社会も、自分も、競技も総べてに「コントロール」の大切さを実感されたことと思います。「アベックボール運びリレー」にしても、心無にし雰囲気溶け込む大会ならばこそその競技でした。各種競技での「バトタッチ」や「ゴール」寸前の眼の輝きはすごい。人間性丸出しの真剣な一時で誠に得難いもの



です。私も、走ったり笑ったり、大声で叫んだりした無欲の動作に翌日は、足の重たさを感じたのですが、これも心地よい思い出として生涯に残ります。梅雨空に雨が降らず、自然の景観を背景にして整備された体育館において、市の配慮と多くのボランティアの方々のご支援で今年も事故がなく終了し、全員で唱えた「万歳」の声は永遠なる障害者の雄叫びとして今も耳に響いています。

平成十三年度

自治会役員

- 会長 河合 裕介
- 副会長 坪田 豊治
- 会計 多田 保志子
- 大西 強
- 北坂 美代乃
- 役員 木本 照男
- 宮嶋 勇
- 本多 弘毅
- 坂下 千代美
- 金山 さつ子

以上のメンバーで運営されています。今年もよろしくお願ひします。

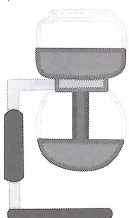
今年の抱負

自治会会長 河合 裕介

この度、平成十三年度自治会会長に選ばれました河合裕介です。今まで、何回か自治会の役員をやらせて頂きましたが、会長という職に就くのは、初めてで、ひしひしと責任の重さを感じる今日この頃です。

私は療護籍で、体を使って入所者の要望に答える事は出来ませんが、療護の人達の視線で要望などを積極的に伝えて行けたらと思っています。

また、自治会の主な活動にラウンジの運営があります。私たちが手足の不自由な役員も運営に参加出来るように工夫し、微力ながら皆と力を合わせて、皆さんが、楽しく利用できるようなラウンジにして行きたいと思っています。それと平行して、メニューも皆さんに喜んでいただけるものを考えていきたいと思っています。



感謝の気持ち

シルバーケア入所者

龍田 はつ子

「明日ありと思う心の仇桜、宵に嵐の吹かぬものは」と詠んだ人の名前は忘れてしまいました。私達は今夜にも、又明日の朝とも知れず、死に直面しています。

戦前・戦中・戦後とその日その日に追われて、あれよあれよと、世の中がすっかり変わってしまった。私達が若い時代に受けた教育はすべてオミットされ、今日に至っている感じがします。

それが今、その反省期に入っているようです。私達の生きてきた道は果たして百パーセントいけなかったのではなからうかと、この頃疑問に思っています。

かの幕末の有名な歌人である大田垣連月という尼さんは、「願わくば花のもとにて我死なん。その如月の十



六夜の頃」と死を望んでいます。我々はどうな死に方を希望すれば良いのか。これは希望出来ないものかと迷っています。

戦中・戦後と必死で生きて来て、今死に直面して子孫に何を残しているのかと迷う日々です。只、後悔だけを残してよいものか。

先祖が残してくれたものに、感謝の気持ちを味わうことの出来る「ありがとう」の言葉を子孫に残したいものの一つであることに気づきました。

感謝の気持ちを現わした「ありがとう」の言葉がこの「ワーク」に入ってみて余りにも出会わないのではないかと感じています。ワーク内で言葉には、言い現わされない程の親切な扱いを受けていながら、「ありがとう」の言葉に出会うことが余りにも少ないのではないかと。

年を取ったことよって、当然と考えるのは余りにも寂しいことではないか。只、食べて、寝て、遊んでばかりいて、か弱い身体をいたわって頂き、自ら心から「ありがとう」と言える日が一日も早く訪れる日待っているものです。心で思ったことの半分も書けないのを寂しく思っています。

まずい文章を「ありがとう」で結びます。

生命ある限り

保護者 木下 晃

人間は理由（わけ）あって生かされているのではないのでしょうか。

昨今の世情は、大変な事が起こって来ています。「人間としてどう生きるべきか。」が今、問われているのではないのでしょうか。

喜び、悲しみ、いろいろと起こって来ますが、これ全て、天から与えられた使命と思えば、これまた、素晴らしく生きれるのではないのでしょうか。

我、息子にもいろいろな事がありました。人との関わりの中で、苦を避けようとする事がありました。風呂の中で、二人が裸で話し合いました。

私の人生の通りすがりを聞いても良かったです。「自分を見つめ直す素晴らしいチャンスではないか・・・」「人を憎み、避けることは自分に負ける事ではないか・・・。」と。その中で息子も何かを感じてくれたのではないかと思えます。人を愛せる事を形で見せてくれました。他人を愛する事の素晴らしさ、そして美

しさと大切さをしみじみと息子から教えられました。

人生辛く思えば辛く、また、自分を見直す心を素直に持てば、全て成ってくる現象を人生修行と考える時、善しと生きる事の大切さを痛感します。喜びのある人生を生きたいものと想います。

「子は親の鏡、背中を見て育つ」と言われていますが、親として、また一人の人間として今どうなのか・・・。心新たに出発したいものです。

息子も二十歳を過ぎ、自らの希望で素晴らしい施設に入れていただきました。理事長さん、職員さん他、いろいろな方のお世話に相成り、頭が下がる思いです。心よりお礼を申し上げます。

“よろこび よろこぶ よろこぼう
今あることをよろこび 何でもよろこぶ”



ザ・リハビリING

動き出した機能訓練係

4月から新体制でスタート

今年の4月から新体制でスタートした機能訓練係。総括するのは坪川ドクター。豊かな個性は入所者以上？ さあ、どんな顔ぶれでしょう。

●森田亮司(理学療法士)

やっと資格が...やれやれ一安心...するのはまだ早い！ワーク発リハビリテーションをあなたに、勝山に、そして世界に。

●巖 誓司(作業療法士)

今から、苦手な暑い夏。な、な、なんだ、顔から液体が噴き出ている...あ、ただの汗か。そう、彼はいつでもどこでも一生懸命。

●坂井静男(マッサージ師)

歳はとつても期待の新人。指先のマジシャン、そのテクニクはピカ一。あなたのハートをとらえます。

●右近忠光

集団体操はお手のもの。さあ、私の動きに合わせて...誰？ そこで眠っているのは！

●多田久美子

大きな体に大きなハート、大きな母性愛であなたの心と体を癒します。

●谷口トミ子

ワークと共に歩んできました。リハビリ係の守護神。スタッフの信頼度は一番。困ったときはいつでも相談に乗ってね。



遊び心とリハビリテーション

宮本武蔵が遊女から教わった話で、「琵琶の弦はときどきはさねばだめ。絶えず張っている。使いものにならなくなる。」という逸話があります。この弦をはずすことをリラクゼーションとい、リハビリテーションの一つの部分を現わしています。心のリラクゼーション、それは、何事にもむきにならず「遊び心」を忘れないことだと思えます。

外川憲治さんは、ワープロに一生懸命。機能訓練は、その合間に暇を見て行う程度。外川さんにとっては、普段の生活に密着した行事での誕生日や高校野球トーナメントをワープロで打っていくことが楽しく「遊び心」で取り組みます。

また中川妙子さんは「写経」を毎日行っています。このこ



とによって、ありがたい功德が頂けるとは一つも思っていない。狭い部屋から出て広い訓練室で、皆と一緒に過ごすひとときが楽しく、これもまた「遊び心」ですね。本人にとって歩行訓練は二の次です。

共通していることは「人に認められなければ」とは一つも思っていないこと。「認められなければ」という思いが強いと、脳目もふらずにと目標達成志向になり、その結果、弦がブツツと切れてしまいます。私も「ADLを上げてやろう」とか「この人を歩けるように」という風に力まないで、楽しく仕事をしたい。その結果「あら、歩いているじゃないの」となれば、それにこしたことはないかな。途中の景色を味わいながら「遊び心」で歩んで行く。気がついたら目標地点に達していた。そのようなリハビリを行っていきたいと思っています。

特集

通所リハビリインタビュー

本日は、日頃、通所リハビリを利用なさっている、七十八才の永井千代さん、八十三才の山内定子さんから、お話を伺いしました。永井さんは、機能訓練、マッサージ、ホットパックを、山内さんは、マッサージ、マイクロ波療法を行われています。二人とも平泉寺地区の方で仲の良い間柄です。それでは、その様子をお届けします。



司会 ●このリハビリ室をどう思いますか？

永井 ●広くて、気持ち良いんだけど、ほんとうにむし暑いわね。

山内 ●まあ、夏だからねえ。

司会 ●いつも、早めに来て待っておられますが、ここでのリハビリをどう思っていますか？

山内 ●どの人も一生懸命やってくれるわ。家に居ても、ここに来るのが待ち遠しいわ。

永井 ●そうね、リハビリがあるから楽しみに来るんやわね。マッサージしてもらって話をするのも楽しいし。

司会 ●リハビリを受けた後は

どんな感じなんでしょう？

永井 ●家に帰ったらすぐに寝ちゃうんだけど、あくる日が調子いいのよ。体が柔らかくなった、という感じね。

私、普段が固いから。

山内 ●廊下を歩いてここまで来るのがちよっと疲れるけどね。でもね、家に帰ると本当に体が楽ね。

司会 ●何か、いいことばかり言ってもらって、恐縮です。私たちも皆さんに満足して頂くことと思い、日頃努力しています。不足な面があったら遠慮なく言っていただきたいと思いますね。本日は本当にありがとうございました。

米寿おめでとうございます 長生きしてくださいね

1月から7月までに米寿を迎えられた皆さんです

サービス利用者



杉平カズさん

T2.1.25生(通所介護)

若い頃は、手のいい織子さんで、とても働き者で評判だったそうです。娘さん家族と同居され、毎日が充実されておられる様ですね。週2回の、サービスにもすっかり慣れましたね。これからも、ますますお元気でね!!



石井久子さん

T2.1.2生(生きがいデイ)

以前は、色々ボランティア活動をされていた様ですが最近、サービスのみとなられた様です。何が起きても動じない程、意外とのんびり屋の石井さん。今後も、慌てず急がずマイペースでけがのない様、お過ごし下さいね!!



永井まつえさん

T2.6.5生(勝山市出身)

帽子やセーターなど、とってもおしゃれに着こなしておられます。また、花が大好きな優しいおばあちゃんです。今後も花のように和やかなムードで、皆と仲良くしてください!!



シルバーケア入所者

長谷川 いやさん

T2.1.3生(大野市出身)

口数は少ないのですが、廊下ですれ違うとにっこり笑って手を振ってくださいます。お元気でその笑顔をいつまでも絶やさずにいてくださいね!!

わたしたち、働いています



就労部花卉 園芸科の紹介

福祉就労部
指導課長補佐 横山 宗雄
今年度より授産科目としてあたらしく花
卉園芸科がスタートしました。
内容としては、温室ハウスにおいて洋ラ
ンを小さな苗から花が開花するまでを目標
に栽培をしています。
まったく経験のない未知の植物であるた
めに、全てが初めてのことばかりです。不
安もありますが、専門家の指導を定期的

園芸科の一員さん

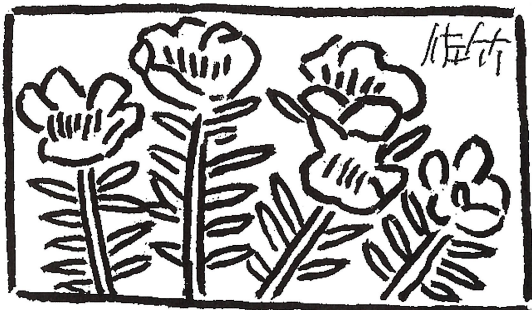
第二セルブ入所者

佐竹 幸一郎

私は、以前から、園芸の仕事をしてみたいと思っ
たところ、たまたまこの6月から、この仕事に関わ
ることになりました。

花に水をあげたり、
鉢を洗ったり、じゃが
芋や、さつま芋の苗を
植えたり、収穫もして
います。

ハウスの中は、四〇
度をこえる時もありま
すが、横山課長補佐・
南洋子さんにランのこ
と、花のことなど色々
なことを教わりながら、
暑さに負けず頑張っ
ていきたいと思っ
ています。



に受けることもできるようになり、二、
三年後には一般市場へ向けて販売でき
ようなすばらしい花を咲かせることが
出来るように努力しています。特に、温
室内では年間を通じて花が咲いてい
るような環境をつくり、いつでも自由
に見ることができ、また安く販売でき
ようなものが作れたらと科員一同、が
んばっています。
見学も大歓迎です。咲いているもの
もありますから、お気軽にハウスをの
ぞいて下さい。きつとお気に入りの花
がみつかると思います。

全国CDデビュー

この度、入所者の水野勝信さんが作詞・作曲した歌「Merry Christmas for you」がカインドミュージックのオムニバスCD「Natty Vol.5」に収録され、6月11日に全国発売されました。このアルバムは、新人作家・アーティストの登竜門といわれ、前作、前々作に収録された方の中には、メジャーデビューされている方もおられるそうです。

水野勝信さんもその方たちに、一歩でも近づけたら……と思っているところ
です。

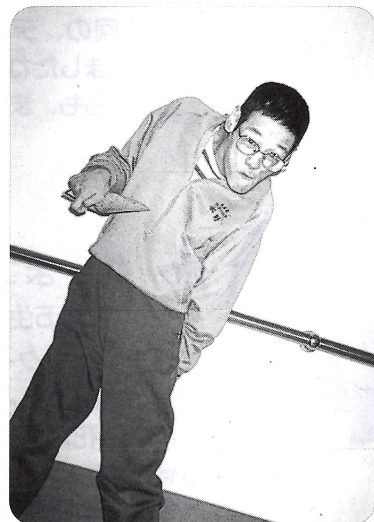
水野勝信さんの「Merry Christmas fou you」をはじめ、全21曲、どの曲
もいい曲ばかりです。

お近くのCDショップで
お求めいただけます。

CD名：「Natty vol.5」

価格：¥2,300

恋人たちでにぎわうこの街 ♪ ♪
愛が降り積もるきらめきの夜 ♪
君の微笑み 近くにあるから ♪
♪ ♪ 去年と少し違うクリスマスイヴ





「知ってほしい、 たばこの恐ろしさ」



当施設では、職員や入所者の健康維持のため、たばこを無理なく減らす、禁煙活動に取り組んでいます。入所者三三〇人のうち、禁煙者は約五十人。中には、ドクターストップの人もおります。

三月末には、自販機でのたばこ販売を停止し、喫煙場所を二カ所に減らしました。

個別には、禁煙をどう進めていくかを話し合い、どうしたらたばこに代わる楽しみが見つかるかなど、それぞれの目標を立てるなどして、禁煙を支援しています。

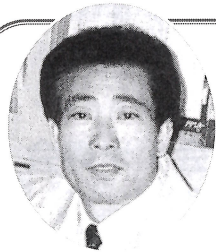
五月十六日には、禁煙教育に熱心な鯖江高校教諭の土屋雅道先生を招き、「たばこの恐ろしさ、たばこをやめるコツ」と題した講演会を開きました。肺がたばこの煙りで汚れていく様子を、再現する模型を使って、たばこの有害性を分かり易く説明されました。

又、禁煙を成功させる方法として、周囲の人に宣言して応援してもらうことや、たばこをやめて良くなったことを、自分で探すことなどが、秘訣と話されました。

禁煙運動推進委員会

プロフィール

職員 大沢甚右エ門さん



彼は中学校時代に厳しい部活動の練習に耐え、卓球の部で県大会の優勝を獲得しています。高校時代でも福井県の代表選手として出場し、福井国体では第三位を果たしています。当然、各有名大学から声がかかったのですが、長男である故、親の考えを素直に受け入れ、故郷での人生を歩むことにした様です。

J Aかつやまで社会へのスタートをしましたが、やがて彼の素直さと根性が越前大仏の建立者である故多田清会長に見認められ、渉外部長として故郷の為にもと精励され、実社会における豊かな経験を積まれました。

やがて、縁あって、シルバーケア九頭竜が建設されると同時に、総務課長になり、生涯の仕事として再出発されました。

本年で満5年を経過した訳ですが、仕事に対する厳しさ、情熱は一向に衰えません。その上、経営手腕がすぐれていますので、頼もしい限りです。

私は、彼に「趣味は・・・」と声がけしたところ「仕事が趣味や」と即座に笑顔で答えられました。冗談の好きな彼の事でしたから、マジに答えて欲しいと思いましたが「彼はそうかも知れんな」と真に信じられる心境になりました。

入所者に対する明るさ、優しさ。習字クラブの世話をする真面目さは、彼ならではの感心します。

彼に対する気がかりは、時間かまわずに仕事に没頭し、健康をいとわないことです。くれぐれも、御身ご自愛の上、当施設発展のために益々の活躍を期待しています。

(記 総務次長 小林 信慈)



入所者 泉 祐治さん

私が、彼と最初に出会ったのは、小松市にある第2石川整肢学園でした。そして彼は、小松瀬領養

護学校を卒業後、昭和59年4月にワークショップに入所、その後私が昭和60年に入所した時、彼と再会しました。

あれから、早いものでもう16年の月日が経ちました。そこで彼のこと、ほんの少し紹介します。彼の好きなことは、誰よりも先に施設行事についての情報をキャッチすることです。その情報が彼の知らぬまに急に変更になったりすると、ちょっと頭の中がパニックになって、調整に少し時間がかかります。

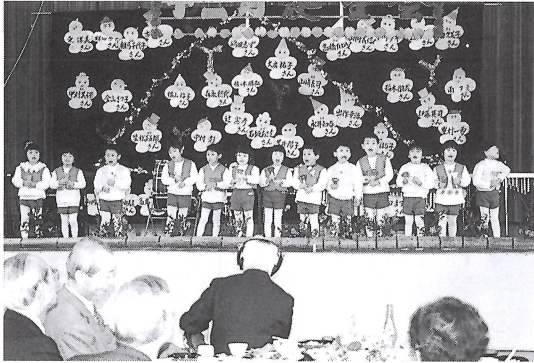
歌の好きな彼は、コーラスクラブに入って、練習日には欠かさず出席しています。去る7月1日、勝山市民会館で行われた“童謡の夕べ”にもワークのコーラスクラブの一員として参加し、彼も大きな声で歌っていました。

それから頑張っていることは、朝食時に車イスの入所者を食堂まで誘導してくれています。安全運転に気をつけて、ずっと続けてくれると良いですね。これからも、いつも元気な祐治君でいて下さい。

(記 療護部入所者 酒井正輝)

12月16日
誕生会

勝山市立成器北幼稚園 園児の皆様の元気な歌と楽器の演奏と、東会の皆様の日本舞踊を披露して頂きました。



12月13日
冬まつり

第23回冬まつりが皆様のご協力により開催されました。



平成12年

誕生会

福井南ロータリークラブのダンディ合唱団の皆様の歌声を聞かせて頂きました。

12月28日

正津投手(中日ドラゴンズ)慰問

今年も来所され、入所者に物心両面にわたる激励を頂きました。どうもありがとうございました。



ありがとうございました。

平成13年

2月10日・14日

雪まつり

ワークの前庭とグラウンドに大きな雪像やかまくら、すべり台を作って「雪まつり」を楽しみました。

成人式・誕生会・米寿会

ビクター音楽会の皆様が華を添えて下さいました。

成人者：高間亮治さん・伊藤梢さん

おめでとうございます。

2月14日
誕生会

野保育園の皆様の、太鼓の演技を楽しみました。

誕生会

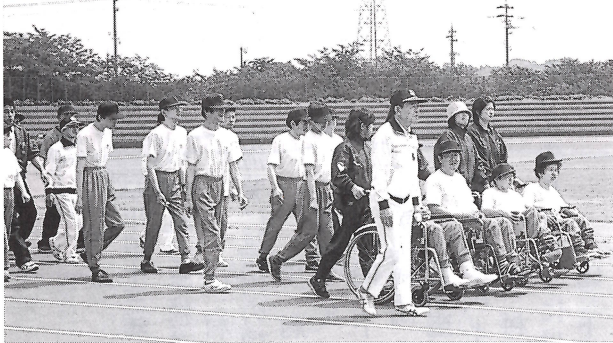
“アスペンミニふれあいコンサート”が開かれ、フルート・バイオリン・ピアノの三重奏を聴くことが出来ました。

3月3日



5月27日

第39回 福井県身体障害者スポーツ大会に参加しました。



4月8日

花まつり・誕生会

福井市円光寺住職 興法可帰弥様の心温まる法話を頂きました。福井交響楽団の皆様の演奏を披露して頂きました。

5月29日

第21回 福井県知的障害者スポーツ大会に参加しました。



5月26日

誕生会

すずらんの会様の手品や歌、踊りを楽しみました。



6月20日

中日一ヤクルト戦

県営球場で行われた「中日一ヤクルト」戦を当施設からも観戦に出かけました。正津投手に花束を贈りました。

6月23日

誕生会・米寿会

滋賀県の近江八幡市ワイズメンズクラブの皆様によります、大正琴や銭太鼓、フルート等の演奏を聴かせて頂きました。



こんな行事か

6月2日

勝山市成器西小学校の5年生の皆様が、遠足を利用して来所され、歌の披露や、ゲームをして触れあいました。

7月4日

当施設の防災訓練を実施しました。当日の夜と翌朝に非常食を食しました。



7月6日

七夕集會に参加

阪谷小学校の七夕集會に参加しました。

7月11日

誕生会

福井市喜久流会様の踊りを見せて頂きました。

7月16日

じゃがいも掘り

平泉寺保育園児の皆さんとじゃがいも掘りをして、楽しみました。掘ったじゃがいもは早速、焼きいもにしてアツアツを食べました。



7月19日

海水浴

鷹巣海岸で、海水浴を楽しみました。福井市川西地区社会福祉協議会の皆様や、浜茶屋のアメリカ屋様には、大変お世話になりました。



九頭龍ワークショップ
俳遊会定例会作品

平成十三年七月九日

- 一 百合の香をかぎつつ進む車椅子 川村 宣秀
- 二 梅雨晴れや日本海背に湯濁の碑 中村 昭南
- 三 風鈴や一つの音にこだわって 山下 浄子
- 四 友逝きて天も悲しむ梅雨雷雨 五十嵐 俊夫
- 五 磯の香に旨さを増せりバーベキュー 木村 唯志
- 六 池よどみ菖蒲名残りとなりにつけり 山下 悦子
- 七 七夕や願いを込めて短冊に 古井 光生
- 八 夏至近し夢も半ばに目ざめけり 山内 登志
- 九 句を記すメモ帳しっとり夏吟行 南 健治
- 十 紫陽花が雨に洗われ色深し 明石 真由美
- 十一 歩を止めて蟬の声聞き草いきれ 高島 幸治
- 十二 百合の花ドーム一杯香り立つ 小寺 春美
- 十三 かまさりの子にも闘魂ありにけり 前原 甚四郎
- 十四 蓮池に何を思ふか水鳥よ 大西 強
- 十五 ぬか漬けの匂い手にある暑さかな 松浦 とし
- 十六 緑陰に仏と見ゆる石ひとつ 荒井 微風

8月行事予定

- 8月4日 第24回夏まつり
保護者会総会
- 13日 キグレスーカス観覧
- 15日 納涼花火会
- 22日 誕生会
- 24日 アスペンコンサート観賞



ご奉仕有難うございました

- 6/17 松文産業労働組合様
- 7/22 勝山市建築業組合様
- 7/29 勝山市元町3丁目婦人会様

ご寄贈いただいた方

- ピアノ 1台 清水清蔵様
- 鮎 500匹 勝山市漁業組合様
- 金一封 近江八幡市ワイズメンズクラブ様

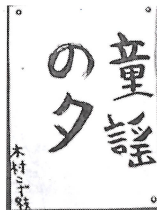
習字クラブ



療護部入所者
竹内 隆茂



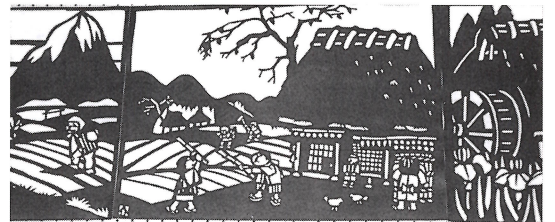
第1セルフ入所者
神村 智恵子



第2セルフ入所者
木村 こず枝



第3セルフ入所者
鶴見 真理子



中島 孝行 (第1セルフ入所者)
切り絵頑張っています。
クラブ員を募集しています!

編集後記

新しく舗装されたカナナ坂通りには、赤や黄色のカナナの花が咲いています。毎日出勤している私は、「今日もきれいに咲いているね」とつぶやきながら、心豊かに通わせてもらっています。今年の夏まつりは8月4日(土)です。ぜひ皆さん、顔をのぞかせて下さい。そしてお楽しみ頂ければうれしいです。道沿いのカナナと一緒にお待ちしています。

松田き



6月25日 百合の里公園にて